

# 2011 年 度 入 学 試 験 問 題

## 世 界 史 B

(試験時間 10：30～11：30 60 分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、H Bの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しきずを残さないでください。また、折りまげたり、汚したりしないでください。記述解答用紙の下敷きにマーク解答用紙を使用することは絶対にさけてください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
6. マーク解答用紙の受験番号および受験番号のマーク記入は、電算処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I つぎの文章（A～C）は、おもに南アメリカの歴史を概観したものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。（34点）

A アンデスでは、紀元前1000年頃、現在の〔あ〕を中心に独特の宗教と神殿様式をもつ（1）文明が栄えた。紀元後にも、ワリ文明・ティアワナコ文明などいくつかの文明が存在したが、ヨーロッパ人が「新大陸」に到達したとき、<sup>(a)</sup>アンデス一帯は、高度な文明をもつインカ帝国が支配していた。<sup>(b)</sup>インカ帝国は、（2）を首都とする南北約4000kmにおよぶ大帝国であったが、16世紀初めに（2）とキトの両勢力に分裂すると、1533年、スペイン人のコンキスタドールである（3）によって滅ぼされた。

インカ帝国が征服されると、インディオと呼ばれる先住民たちは、大農園や鉱山<sup>(c)</sup>などで強制労働に従事させられた。また、ヨーロッパ人が持ち込んだ伝染病の影響もあって、その人口は各地で激減した。1552年に『インディアスの破壊についての簡潔な報告』を公刊したドミニコ派修道士（4）のように、<sup>(d)</sup>先住民は「野蛮人」ではないと主張し、その保護につとめた者もいたが、先住民に対する収奪は過酷なものであった。

先住民の減少によって不足した労働力を補うため、早くから、黒人奴隸がアフリカから輸入されていた。黒人と白人、先住民と白人とのあいだで混血がすすむなか、白人を頂点とするラテンアメリカ特有の階層社会が形成されていった。

B 18世紀後半、七年戦争などの影響から、ヨーロッパ諸国は財政危機におちいった。各国は植民地に対する課税を強化するなど、抑圧的な政策をとったが、植民地の強い反発をまねいた。北米のイギリス植民地では、植民地の白人が独立戦争に勝利し、アメリカ合衆国が建国された。一方、中米のフランス領ハイチでは、<sup>(e)</sup>黒人が反乱を起こし、1804年、世界最初の黒人共和国が誕生した。こうした動きが広がることを恐れ、スペイン政府は、<sup>(f)</sup>植民地生まれの白人との妥協をはかるが、ナポレオン戦争によってヨーロッパが混乱すると、南アメリカの各植民地においても独立の気運がたかまっていった。

南アメリカ北部では、（5）が、1810年にカラカス地域の実権を掌握すると、

翌年、〔い〕の独立を宣言し、19年にはスペイン軍を破り大コロンビア共和国を樹立した。さらに、25年には〔う〕を独立させることにも成功した。南部では〔え〕出身の（6）が、16年に〔え〕、18年に〔お〕、さらに21年に〔あ〕をそれぞれ解放した。こうした独立は、植民地生まれの白人が主体となったものであり、共和国内ではかれら大地主の支配が続いた。一方、ポルトガル<sup>(g)</sup>の植民地であったブラジルは、ポルトガルの王子を皇帝とし、1822年に帝国となった。独立をはたした南米諸国ではあったが、イギリスが生産物の重要な輸出先になるにつれ、事実上イギリスの経済的支配下におかれていった。

C 1889年の第1回パン=アメリカ会議以降、イギリスにかわり、アメリカ合衆国がラテンアメリカ諸国に対する影響力を強めていった。第二次世界大戦後の1948年、ボゴタで開催された第9回パン=アメリカ会議では、合衆国とラテンアメリカ諸国との政治的・軍事的関係を強化する憲章が採択されたが、キューバで革命がおこると世界的に緊張が高まった。欧米資本に従属し、国内の貧富の差も著しいラテンアメリカ諸国では、軍政下での経済発展をめざす右派勢力と社会主義を標榜する左派勢力が激しく対立した。さらに、合衆国政府や多国籍企業による干渉、またそれに反発する民族主義などの要因がからみあい、多くの国で政情不安が続いた。

1970年、〔お〕では、人民連合の（7）が大統領に選出され、平和的に社会主義政権が誕生したが、73年ピノchetが軍事クーデターによってこれを倒した。このクーデターに前後して、南米では多くの国々が軍政下におかれた。しかし、〔え〕は人権侵害に対する国民の抗議とフォークランド戦争<sup>(i)</sup>での敗北によって民政に移行し、〔お〕のピノchetも国民投票に敗れるなど、軍事政権はしだいに姿を消していった。

21世紀には、〔い〕のチャベス大統領が公然と反米をとなえたり、先住民のモラレスが〔う〕の大統領に選ばれたりするなど、注目すべき動きがみられる。

設問1 空欄（1～7）に入るもっとも適切な語句を答えなさい。なお、（1）と（2）以外はすべて人名が入る。

設問 2 空欄〔あ～お〕には国名が入る。下記の語群から、正しいものを選んで、マーク解答用紙にマークしなさい。

語群

- |          |         |         |
|----------|---------|---------|
| ① アルゼンチン | ② ウルグアイ | ③ エ콰ドル  |
| ④ チリ     | ⑤ パラグアイ | ⑥ ベネズエラ |
| ⑦ ペルー    | ⑧ ポリビア  |         |

設問 3 下線部(a)について。つぎのヨーロッパ人航海者のうち、「新大陸」に到達していないのは誰か。1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- |         |               |             |
|---------|---------------|-------------|
| ① マゼラン  | ② カブラル        | ③ ヴァスコ=ダ=ガマ |
| ④ コロンブス | ⑤ アメリゴ=ヴェスپッチ |             |

設問 4 下線部(b)について。インカ帝国に関する記述として、誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① ケチュア族によって築かれた。
- ② 皇帝は太陽の子として崇拜された。
- ③ キープ（結縄）によって記録が残された。
- ④ 青銅器や鉄器は使用されなかった。
- ⑤ マチュ=ピチュに切り石で宮殿を建てた。

設問 5 下線部(c)について。中南米から大量の銀が流入すると、ヨーロッパでは、銀貨の価値が下落し、物価が高騰した。こうした経済秩序の変化を何というか。その名称を答えなさい。

設問 6 下線部(d)について。このような主張は、古代ギリシアにおける議論を念頭におくものであるが、ギリシア人は異民族に対して「わけのわからない言葉を話す者」という意味の呼称をもちいていた。その呼称を答えなさい。

設問7 下線部(e)について。この反乱を指導した人物は誰か。1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① トゥサン=ルヴェルチュール      ② ゲバラ      ③ トゥパク=アマル  
④ ペロン      ⑤ ヴァルガス

設問8 下線部(f)について。中南米において、おもに地主階級を構成する、このような植民地生まれの白人を何というか。その名称を答えなさい。

設問9 下線部(g)について。1529年、ポルトガルとスペインが太平洋側の境界を定め、両国の勢力範囲が確定することになった条約は何か。1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① ラシュタット条約      ② サラゴサ条約  
③ トルデシリヤス条約      ④ カルロヴィッツ条約  
⑤ サン=ステファノ条約

設問10 下線部(h)について。この憲章によって成立した組織を何というか。その名称を答えなさい。

設問11 下線部(i)について。この戦争の戦勝国の首相は誰であったか。その名前を答えなさい。

II つぎの文章は、ヨーロッパを中心とした国の人たちや国民・民族について、住田先生と生徒の安藤さんとのあいだでかわされた会話である。よく読んで、下記の設問に答えなさい。(34点)

安藤さん 去年はサッカーのワールドカップが南アフリカでおこなわれ、今年はラグビーのワールドカップがニュージーランドで開催されますね。

住田先生 安藤さんは、サッカーやラグビーが好きなの？

安藤さん プレーはしないんですが、試合を観るのが好きで。ただ、ずっと気になっていることがあるんです。

住田先生 どんなこと？

安藤さん 日本は日本代表チームが1つだけ出場するのに、イギリスの場合、サッカーだと、イングランド・ウェールズ・スコットランド・北アイルランドという単位でそれぞれ出場するし、ラグビーではアイルランド共和国と北アイルランドがア  
(a)  
イルランド代表チームをつくりますよね。それはどうしてなのかなって。

住田先生 詳しい経緯は知らないけれど、おもしろいね。安藤さんは、日本でイギリスと呼ばれている国の正式名称を言える？

安藤さん えーっと、「グレート=ブリテンおよび北アイルランド連合王国」でしたっけ？

住田先生 そう、よく憶えていたね。5世紀に、西北ドイツ海岸部からグレート=ブリテン島に（1）人が渡ってきて、先住の（2）人を征服し、部族ごとに小王国を建設した。9世紀には、その王国の1つであるウェセックス王国の王（3）が島の南部を統一しイングランド王国をつくったんだ。13世紀になると、イングランド国王エドワード1世がウェールズに侵入し、スコットランドにも遠征をはかった。結局、ウェールズは1536年の合同法でイングランドに併合された。スコットランドの方は、スコットランド王ジェームズ6世がイングランド王位を継承し、両国は同君連合となたけれど、チャールズ1世がイギリス国教会制度  
(b)をスコットランドに強制しようとしたので、スコットランドで反乱が起こり…

安藤さん それがピューリタン革命につながっていくんですね。

住田先生 そう。このような征服・併合を経てきたという歴史的背景もあって、現在

でもこれらの地域では独立意識が強く、自治や独立を求める運動も展開されてきた。  
その結果、1997年に労働党の（4）が首相に就任して住民投票が実施され、  
北アイルランド・スコットランド・ウェールズで、それぞれ権限は異なるものの、  
議会が復活・開設されることになったんだ。今では、（2）語派のウェールズ  
語も、英語と並んでウェールズの公用語になっているんだ。

安藤さん 確か、アイルランドも（2）人がもともと住んでいたところですし、  
フランスのブルターニュ地方には（2）語派の言葉が残っていますね。

住田先生 ブルトン語だね。つまり、フランスにも言語の問題があるということだ。  
実は、旧体制下のフランスでフランス語を話す人はパリ周辺を中心に人口の3分の  
1程度に過ぎず、ブルトン語などさまざまな言葉が話されていたようだ。フランス  
は早くから言語政策がとられていた国で、1635年には宰相（5）がアカデ  
ミー=フランセーズを創設し、フランス語の研究や整備が行われたんだ。

安藤さん それで、フランス語の整備・統一はうまくいったんですか？

住田先生 いや、言語の統一・普及は難事業だったし、問題は言葉だけではなかっ  
た。生活習慣なども、職能、身分や地域によって異なっていた。言語や文化を共有  
する同質的な国民をつくり出すことは、むしろフランス革命以降の課題になった。

安藤さん フランス革命やナポレオン戦争が、国民形成やナショナリズムの原点に  
なったと教科書にありましたけれど、フランス自体が国民を生み出す難題をかかえ  
ていたんですね。

住田先生 それでは今度は、フランス革命やナポレオン戦争が各国におよぼした影響  
を、ドイツを例に考えてみようか。たとえば、哲学者の（6）がフランス軍占  
領下のベルリンで「ドイツ国民に告ぐ」という連続講演を行ったことは知っている  
よね。

安藤さん はい。

住田先生 しかし、ドイツ国民はまだ誕生しておらず、むしろ、ドイツ国民をつくり  
出すことが急務だという危機意識をもった政治家や知識人が登場し、（6）も  
その1人だったと言った方が正確だ。（6）は、当時のドイツ人をローマ帝国  
の拡大に挑むゲルマン人になぞらえ、タキトゥスが『ゲルマニア』で描いたゲルマ  
ン人の勇敢さと照らし合わせていた。プロイセンにとって屈辱的な（7）条約

が 1807 年に締結された後にプロイセン首相になった<sup>(e)</sup>シュタインや、 ウィーン会議時の首相（ 8 ）がプロイセンの近代化にのり出したのも、 そうした危機感があったからだろう。

安藤さん 当時のドイツでは近代化のためにどのような取り組みがなされたのですか？

住田先生 たとえば、 教育改革が近代化の重要な柱だった。 言語学者で政治家でもあった（ 9 ）が指導的役割をない、 ベルリン大学が創設された。 その学長を（ 6 ）が務めている。 また、 厳密な史料批判によって実証的・科学的に研究をおこなう近代歴史学の礎を築いた歴史学者（ 10 ）が、 処女作『ローマ的ゲルマン的諸民族の歴史』で認められてベルリン大学で教鞭をとり、 フランスで七月革命がおきたのち、 自由主義を批判する論陣を張ったというのも興味深い。

安藤さん それはどういうことですか？

住田先生 フランス革命とナポレオン支配は、 ナショナリズムだけでなく自由主義を<sup>(f)</sup>  
めざめさせたのだけれど、 自由主義とナショナリズムは現実の歴史の動きのなかや  
思想において、 対立や緊張をはらむことも、 調和することもある。 そのような見方に立って、 オーストリアやオスマン＝トルコ、 ロシアのような帝国の支配下におかれていた地域の歴史、 植民地の独立、 近年のグローバル化がひき起こす問題を考えてみるのもおもしろそうでしょう？

安藤さん うーん。 サッカーやラグビーの話をしようと思っていたのに、 たくさん宿題を出された気分です。

設問 1 空欄（1～10）に入るもっとも適切な語句を答えなさい。 なお、 (1) (2) (7) 以外はすべて人名が入る。

設問 2 下線部(a)について。アイルランドに関するつぎの記述のなかから正しいものを 1 つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① 国王と妥協的な長老派の追討を口実に、クロムウェルがアイルランドを征服した。
- ② 1673 年に制定された審査法は、カトリックを除く非国教徒の公職就任を認めた。
- ③ 民族運動家・政治家のオコンネルはカトリックであったため、1828 年の下院議員選挙に当選したものの、議席を認められなかった。
- ④ アイルランド自治法が 1916 年に実施された。
- ⑤ アイルランド自由国はエールと改称し、1926 年、イギリス連邦から離脱した。

設問 3 下線部(b)について。ヘンリ 8 世がイギリス国教会を創設し、ローマ教皇から自立したことが、王室の財政基盤を強化し、主権国家建設を促進したのはなぜか。その理由を、「ローマ教皇庁」「修道院」という用語を必ず用い、40 字以上 50 字以内で説明しなさい。

設問 4 下線部(c)について。イギリス以外の国々でも自治や独立を求める運動がおこっているが、その歴史的背景に関するつぎの記述（あ～う）は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

- あ. 現在のカナダのケベックは、フランスの北アメリカ大陸植民地経営の中心であったが、ユトレヒト条約によってイギリスがフランスから獲得した。
- い. 南ネーデルラントがオランダから独立して誕生したベルギー王国は、スペイン語地域とオランダ語地域とに分かれた。
- う. 独特の文化を培ったコルシカ島は、中世になるとジェノヴァの過酷な支配に苦しみ、独立運動がしばしば起きて、これを抑えられなくなったジェノヴァはフランスに島を売却した。

設問5 下線部(d)について。1789年から1795年のあいだにフランスで実施された方策として誤っているものはどれか。つぎのなかから1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① ギルドの廃止
- ② 県制度の廃止
- ③ 封建地代の無償廃止
- ④ 度量衡統一についての法律の制定
- ⑤ ラ=マルセイエーズを国歌に採択

設問6 下線部(e)について。シュタインが創設したドイツ古史学協会に参加しており、自然法学に反対し、法は民族精神を反映して歴史的に発展すると主張し、『中世ローマ法史』を著した法学者は誰か。その名前を答えなさい。

設問7 下線部(f)について。下の文章は、ナショナリズムと自由主義の関係を述べたものである。空欄（あ～え）に入るもっとも適切な語句を、下記の語群のなかから選び、マーク解答用紙にマークしなさい。なお、それぞれの語句は1回だけ用いること。

フランス人権宣言は、その第1条で、人は生まれながらに（あ）であり、権利において（い）であるとし、第3条では、あらゆる主権の根源は本質的に（う）のうちにあるとうたっている。しかし、国家建設の過程で言語を統一したり、特定の宗教や文化を押しつけることは、国内の少数（え）や思想・信条を異にする者などにとっては、（あ）で（い）な個人の権利の侵害を意味するとも考えられる。また、国家統一・建設の基盤を、（え）の歴史や固有の伝統に求め、（え）間の優劣を強調すると、ナショナリズムは排他的・排外的な傾向をもつようになる。他方、国内的には自由主義を掲げる国であっても、対外的な侵略や植民地化を押し進めれば、外国支配からの解放・独立を求める（え）自決運動と衝突する。

【語群】

- |      |      |       |      |       |
|------|------|-------|------|-------|
| ① 共産 | ② 共和 | ③ 公平  | ④ 国民 | ⑤ 国家  |
| ⑥ 資本 | ⑦ 市民 | ⑧ 社会  | ⑨ 自由 | ⑩ 住民  |
| ⑪ 人民 | ⑫ 大衆 | ⑬ 団体  | ⑭ 帝国 | ⑮ 博愛的 |
| ⑯ 平等 | ⑰ 民衆 | ⑱ 民主的 | ⑲ 民族 | ⑳ 友好的 |

III つぎの年表は、1945年以降のアメリカ合衆国に関する出来事をまとめたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。(32点)

- 1945年 4月 トルーマン、第33代アメリカ合衆国大統領に就任
- 45年 7月 ポツダム宣言を発表する。
- 45年 8月 広島、長崎に原爆を投下する。
- 47年 3月 トルーマン=ドクトリンが発表され、これにより共産主義勢力に対する「( 1 )」政策が始まる。
- 47年 6月 国務長官( 2 )がヨーロッパ経済復興援助計画を発表する。
- 50年 6月 朝鮮戦争が始まる。
- (a) 1953年 1月 アイゼンハウアー、第34代アメリカ合衆国大統領に就任
- 53年 1月 国務長官ダレスが「( 3 )」政策を提唱し、共産主義勢力に対し、より強硬な外交政策を推し進める。
- 54年 3月 太平洋のビキニ環礁で水爆実験をおこなう。
- (b) 59年 9月 ソヴィエト連邦共産党の第一書記として( 4 )が初めて訪米し、アイゼンハウアーと会談をおこなう。
- 1961年 1月 ケネディ、第35代アメリカ合衆国大統領に就任
- 62年 10月 キューバの海上封鎖を宣言する。
- 63年 8月 アメリカ合衆国は、イギリス・ソヴィエト連邦とともに〔あ〕に調印する。なお他の核保有国であるフランスと中国は参加しなかった。
- 1963年 11月 ジョンソン、第36代アメリカ合衆国大統領に就任
- 64年 7月 公民権法が成立する。
- 64年 8月 トンキン湾事件が起こる。これを理由にアメリカ合衆国はベトナムにおける戦争に本格的に軍事介入することになる。
- (c) 68年 7月 アメリカ合衆国は、イギリス・ソヴィエト連邦などとともに〔い〕に調印する。
- 1969年 1月 ニクソン、第37代アメリカ合衆国大統領に就任
- 71年 8月 ドルと金の交換の一時停止を発表する。
- (d) 72年 2月 合衆国大統領として初めて中国を訪問し、( 5 )首相と会談する。

72年 6月 ( 6 ) 事件発覚。この事件がきっかけとなり、その後ニクソン大統領は辞任する。

73年 6月 アメリカ合衆国は、ソヴィエト連邦とともに〔 う 〕に調印する。

1974年 8月 フォード、第38代アメリカ合衆国大統領に就任

74年 9月 東ドイツと国交を樹立する。

1977年 1月 カーター、第39代アメリカ合衆国大統領に就任

78年 9月 カーター大統領の仲介により、エジプトとイスラエルがキャンプ=デーヴィッドで和平に合意する。

79年 1月 中国との国交正常化が実現する。

79年 3月 ペンシルヴェニア州の ( 7 ) 島で原子力発電所事故が起こる。

80年 7月 西側諸国の多くが不参加のまま、モスクワでオリンピックが開催される。

1981年 1月 レーガン、第40代アメリカ合衆国大統領に就任

(e) 83年 10月 米軍、グレナダに侵攻する。

85年 9月 先進5カ国蔵相中央銀行総裁会議において、ドル高の是正と為替レートによる調整の合意がなされる。

87年 12月 アメリカ合衆国は、ソヴィエト連邦とともに〔 え 〕に調印する。この条約によって初めてアメリカとソヴィエト連邦が核兵器の削減に同意した。

1989年 1月 G.H.W.ブッシュ、第41代アメリカ合衆国大統領に就任

89年 12月 ソヴィエト連邦の共産党書記長ゴルバチョフとマルタ島で会談し、冷戦の終結を宣言する。

89年 12月 米軍、パナマに侵攻する。

91年 1月 湾岸戦争が始まる。

(f)

1993年 1月 クリントン、第42代アメリカ合衆国大統領に就任

93年 9月 イスラエルとパレスチナ解放機構が、ワシントンで、「パレスチナ暫定自治に関する諸原則の宣言」に調印する。

95年 8月 ベトナム社会主義共和国との国交樹立文書に調印する。

96年 7月 アトランタでオリンピックが開催される。

96年 9月 国連総会において、〔 お 〕が採択される。

2001年 1月 G.W.ブッシュ、第43代アメリカ合衆国大統領に就任

01年 9月 同時多発テロが発生する。

01年10月 9月の同時多発テロの首謀者をビン=ラーディンと断定し、イギリス軍とともに（ 8 ）への空爆を開始する。

03年 3月 イラク攻撃を開始する。

2009年 1月 オバマ、第44代アメリカ合衆国大統領に就任

設問1 空欄（1～8）に入るもっとも適切な語句を答えなさい。なお、（2）（4）（5）には人名を入れること。

設問2 空欄〔あ～お〕にはそれぞれ核兵器に関わる条約ないし協定が入る。その組合せとして正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① 〔あ〕戦略兵器削減条約 〔い〕核拡散防止条約 〔う〕部分的核実験停止条約 〔え〕中距離核戦力全廃条約 〔お〕包括的核実験禁止条約
- ② 〔あ〕核戦争防止協定 〔い〕部分的核実験停止条約 〔う〕包括的核実験禁止条約 〔え〕戦略兵器削減条約 〔お〕核拡散防止条約
- ③ 〔あ〕核拡散防止条約 〔い〕部分的核実験停止条約 〔う〕包括的核実験禁止条約 〔え〕戦略兵器削減条約 〔お〕中距離核戦力全廃条約
- ④ 〔あ〕部分的核実験停止条約 〔い〕核拡散防止条約 〔う〕核戦争防止協定 〔え〕中距離核戦力全廃条約 〔お〕包括的核実験禁止条約
- ⑤ 〔あ〕核拡散防止条約 〔い〕戦略兵器削減条約 〔う〕包括的核実験禁止条約 〔え〕中距離核戦力全廃条約 〔お〕核戦争防止協定

設問 3 下線部(a)について。朝鮮戦争に関する出来事の記述として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① 第二次世界大戦終了後、朝鮮半島は北緯38度線を境にして、南側は米軍に、北側はソ連軍に分割管理された。
- ② 南側では、親米派の李承晩を大統領とする大韓民国が成立した。
- ③ 北側では、金日成を中心として朝鮮民主主義人民共和国が成立した。
- ④ 南北統一を目指す朝鮮民主主義人民共和国が境界線を越えて侵攻し、朝鮮戦争が始まった。
- ⑤ 国連安全保障理事会でソヴィエト連邦が拒否権行使したため、アメリカ合衆国は単独で派兵した。

設問 4 下線部(b)について。この水爆実験のさいのある事件が、国際的な原水爆禁止運動の高まりをひきおこした。その事件の名称を答えなさい。

設問 5 下線部(c)について。ベトナムにおける戦争の記述として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① ケネディ大統領はベトナム民主共和国を支援し、ゴ=ディン=ジエム政権を成立させた。
- ② ションソン大統領は北ベトナムに対する大規模な爆撃を開始した。
- ③ ニクソン大統領時代、南ベトナム解放民族戦線が結成され、戦局は泥沼化していった。
- ④ カーター大統領はベトナム和平協定に調印し、アメリカ軍を撤退させた。
- ⑤ アメリカ軍がベトナムから撤退した年にベトナム社会主義共和国が誕生した。

設問 6 下線部(d)について。これ以降、主要各国は変動相場制へ移行することになるが、このいわゆるドル=ショック以前、米ドルを基軸通貨とし固定相場制を採用していた国際通貨体制を何というか。その名称を答えなさい。

設問7 下線部(e)について。レーガン大統領時代の政策の記述として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① 「ニューフロンティア」というスローガンのもと軍備を拡大した。
- ② 「人権外交」のスローガンのもと積極的な外交政策を展開した。
- ③ 「小さな政府」をめざして、行政改革をおこない、自由競争を推進した。
- ④ 巨大な貿易黒字を背景に、社会福祉の充実を目指した。
- ⑤ 「偉大な社会」計画を発表し、経済格差の緩和に努めた。

設問8 下線部(f)について。湾岸戦争に関する出来事の記述として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① シア派イスラーム教徒の革命により、イラクにバース党政権が誕生した。
- ② イラン=イラク戦争の早期終結を唱えて、サダム=フセインが大統領となり実権を握った。
- ③ イラクはクウェートに侵攻し併合を宣言した。
- ④ アメリカ合衆国は国連決議を待たずに単独で戦争を開始した。
- ⑤ 戦争は長期化し、開始から5年後に停戦協定が結ばれた。

設問9 1945年以降、民主党から選出された大統領の組合せとして正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① アイゼンハウアー、ケネディ、ニクソン、G.H.W.ブッシュ、G.W.ブッシュ、オバマ
- ② アイゼンハウアー、ニクソン、カーター、G.H.W.ブッシュ、G.W.ブッシュ、オバマ
- ③ アイゼンハウアー、ジョンソン、フォード、レーガン、クリントン、オバマ
- ④ トルーマン、ケネディ、ジョンソン、カーター、クリントン、オバマ
- ⑤ トルーマン、ジョンソン、ニクソン、フォード、レーガン、オバマ







